



岡田

ふるさとの やさしさかしこさ
たくわえて 志高く生きる
岡田の子

舞鶴市立岡田小学校
学校だより
令和6年4月30日

「おかだはあと」でたくましくしなやかな子に

新緑が美しい季節になりました。つばめが飛び交い、玄関先のつつじも鮮やかに咲き誇り、心弾む毎日です。4月中旬、お気に入りのイチヨウの樹はまだ赤ちゃんの葉っぱでしたが、今では大きくなり、しっかり枝を覆うほどになりました。一年を通して見ていると、愛おしくなります。また、他にも心動かされる発見はないかなと広く自然に目を向けるようになります。



新1年生は、学校生活に少しずつ慣れて、一生懸命勉強したり思いっきり遊んだり、協力して給食当番の準備や掃除を頑張ったりしています。進級した2~6年の子どもたちも新しい先生と一緒に頑張っている様子が見られ、嬉しく思います。

4月15日には仲良し班（異年齢活動）の顔合わせがありました。59名でスタートした岡田小学校は、6年生が1年間、6班に分かれた各班のリーダーとなりみんなを引っ張っていきます。毎日の清掃活動では12班に分かれますので、5年生の2人もリーダーになります。学校行事や清掃活動を中心に年間を通して異年齢活動をすることで、困っている1年生・下級生がいると「どうしたの？」と声をかけて助けるようになります。自分のことだけ考えるのではなく、助け合うふるまいをこの活動の中から学んでいくのだろうと考え、岡田小学校の続けたい取組の一つです。

今年度をスタートするにあたり、始業式の中で私から子どもたちに次のことを話しました。

お おきな声ではきはき話す。
か んがえをしっかり持つ。
だ いいっぽを踏み出す。
は なしを聞く。
あ いさつを元気にする。
と もだちを大切にする。

【子どもたちに伝えたこと】「おかだはあと」これは、みんながさらにたくましい岡田っ子になるために大切にしてほしいことです。

子どもたちには、「おかだはあと」で仲間とともに学ぶ日々を送ってほしいと伝えましたが、根底には今の小学校生活を楽しく過ごすことだけでなく、将来、人とつながりを持ち、力を合わせて社会をつくる人となるため、子どもたちに「強さと優しさを持ち、困難なことにも前向きに行動できるたくましくしなやかな人」に育てたいという思いがあります。

そのためには、「できる」「わかる」「ともに学んで楽しかった」と思える授業づくりと子どもたち同士のつながり・そして輝く居場所がある活動が欠かせません。本年度も活動と学びのある様々な教育活動を通して、「岡田小学校は自分たちの学校」と実感できる元気な学校づくりに努めます。そして1年後には成長した子どもたちに会えると期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様には、これからもどうぞ温かく見守っていただきますよう、お願い申し上げます。

5月には連休があります。子どもたちが安心・安全に家庭・地域での生活ができますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

舞鶴市立岡田小学校 校長 森 祐子
教職員一同

HP 順次更新中
okada-maizuru.edumap.jp
QR の読み込み OK



豊かな学びを創り、ともに育つ学校
岡田小学校